



優秀賞 (総合部門)

リフォーム前後の写真

タイトル

光のある優しい空間

タイプ

持家共同建

講評

マンション最上階の事務所スペースを住戸に改造した例。ワンルームにしたが、寝室コーナーを囲むL字型間仕切りは上部で採光・通風を考慮し、ピアノや机コーナーは壁面に収納するなど、視線制御が考慮されている。



1.やさしい曲線のある玄関



2.奥行きを感じさせる下り天井



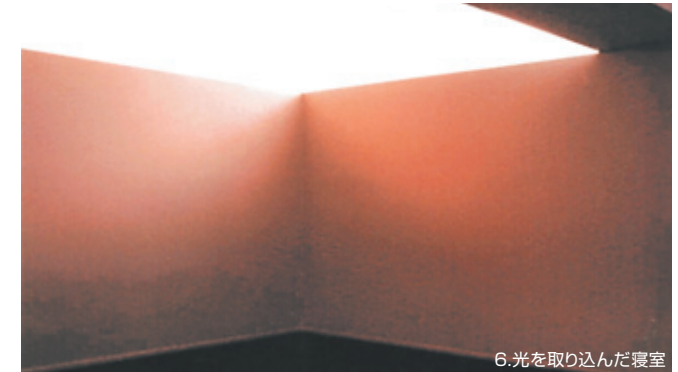
3.壁面に収納されたピアノ



4.広がりのあるリビング



5.明るいキッチン



6.光を取り込んだ寝室

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

《概要と動機》

- ・都心のマンション最上階のオーナールーム
- ・長年事務所として使用していた部屋を居住空間へ全面改装

《要望》

- ・友人が集まれる広いリビング
- ・オープンキッチン
- ・既存の家具を持ち込みたい(ピアノ含)

《設計のポイント》

- ・光を最大限いかすプランづくり。

特に配慮した住宅性能：オール電化

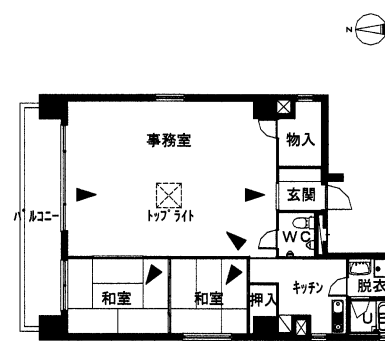
データ

所在地	愛知県名古屋市	構造/築後年数	鉄筋コンクリート造/15年		
該当工事面積	80.85 m ² /総工事床面積	80.85 m ²	該当部分工事費	900万円/総工事費	900万円
居住者構成	15歳以上65歳未満：2人/65歳以上：1人/15歳未満：1人/ペット：1人				
設計者	空間設計 aun	担当者	宮崎 晋一		
施工者	一富士工房	担当者	小田 順一		

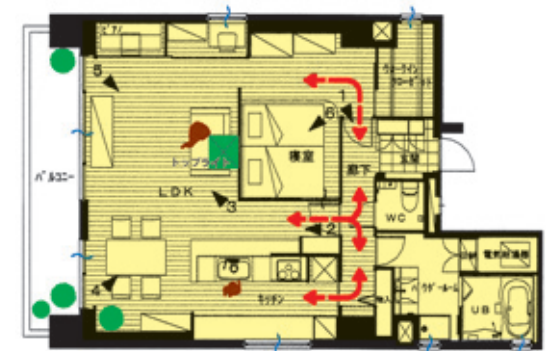
- ・トップライトを中心に全体をワンルームとし、明るく開放的な空間に仕上げました。ぐるりと回遊できる動線は利便性もよく、空間にさらなる広がりを感じさせます。
- ・リビングは、スッキリとした印象になるよう家具等を壁面に収納し、キッチンも手元が見えない高さまでカウンターを高くすることでオープンでも視線が気にならないよう配慮しました。
- ・寝室のL型の壁は、プライバシーを確保するだけでなく上部をガラスにすることで、トップライトからの光を効果的に取り込んでいます。ガラス部には開閉式の窓が設けてあり、やさしく風が通り抜けます。

リフォーム前

リフォーム後



SC 1:200



SC 1:150